

earth music&ecology 10th anniversary

one tree artist series 2

砂漠に木を植える



ガスアズインターフェイス株式会社（代表取締役 西野慎二郎 東京都港区 以下 GAS AS I/F）は、株式会社クロスカンパニー（代表取締役社長 石川康晴 本社岡山市 以下 CROSS COMAPNY）が展開するハイカジュアルファッションブランド、アースミュージック&エコロジー設立10周年記念プロジェクト「one tree」企画の第二弾目として全5組みのアーティストコラボ商品がリリースされたことをお知らせいたします。

当企画は、砂漠緑化を支援するプロジェクトで、毎月、本企画に賛同するアーティスト、デザイナーが「one tree」の商品をデザインします。「one tree」の商品が一つ購入されると、日本に一番近い砂漠である中国内モンゴル自治区のホルチン砂漠に一本の木が植えられるというアクションにつながります。この砂漠を、本来の姿である豊かな緑の地へ戻すべく、当プロジェクトは2009年2月からスタートしました。これまで、Sunday Vision より井村 亮、DEMO、Carolyn Loebber、James goggin、Studio Kanna、Sophie Toporkoff が参加しており、加えて Jonathan Zawada、小町 渉、Sleep、Genevieve Gauckler、金谷 裕子が参加しました。

『森を作ろう。』



ホルチン砂漠は、日本からわずか約1,500km。日本から一番近い砂漠です。飛行機3時間、東北地方最大の都市瀋陽（旧奉天市）を経由して更に車で3時間、合計6時間の距離にあります。面積はおおよそ42,300平方km。北海道とほぼ同じ広さ、緯度に位置します。砂漠は、強い偏西風に吹かれ、拡大を続けており、450万人の人口を抱える大都市瀋陽も、砂の脅威にさらされています。その風と砂は、日本海を越えて「黄砂」として日本にまでやってきています。

大草原が広がっていたこの場所は、1950年以降の急速な人口増や開発で土壌が荒廃。過放牧、過開墾により、わずか数十年で砂漠化しました。未だに貧しい農民は、砂漠化の原因となった旧来通りの収奪的農牧業で生計を立てています。しかし、降り注ぐ日光、豊富な地下水を上手く利用すれば、砂漠を本来の豊かな草原・疎林に戻すことは十分可能です。そのためには、木を植えるだけでなく、手厚い管理や農牧業の改善が欠かせません。

当企画ではNPO法人緑化ネットワークの協力で行われています。 <http://www.green-network.org/>
緑化ネットワークは、ホルチン砂漠の植生・自然林の回復を目指し活動を行なっています。

1999年夏より設立準備を開始。同年11月には活動の場所をホルチン砂漠に定め、通遼市政府と事業提携に合意。2000年1月に設立総会開催。2000年3月より同市政府との共同事業を開始。9年間で約380万本、約1,500haの緑化を行う。緑化ネットワークの緑化活動は、①人間の諸活動によって破壊された植生の回復 ②地域住民の自助努力を促す適切な支援 ③支援の主体である市民（日本人）の積極参加、の三つを基本理念とし、地球規模での自然環境、地域環境、そこに住む人々、そして支援する人も豊かになることを目指しています。

「one tree」プロジェクト2009年秋冬シーズンには、世界各地から次の5組のアーティストとのコラボレーションが実現しました。



©Jonathan Zawada



©Wataru Komachi



©Sleep



©Genevieve Gauckler



©Yuko Kanatani

Jonathan Zawada

ジョナサン・ザワダは、音楽会社、アート、ファッションなど多くのクライアントにグラフィックデザインを提供してきました。その中には、Ksubi、Modular Records、The Presets、Tina Kalivas、Monster Children、Nylon、Lodown、Gas AsInterface、Coca Colaなどがいます。作品の形態は、ウェブサイトのデザインからイラストレーション、生地でのデザイン、写真撮影のアートディレクション、本や雑誌のアートディレクションと多岐にわたっています。更に、作家としての活動にも力を入れており、近年ではシドニーのMonster Children Galleryにてソロショーを二本と多くのグループショーに参加しています。また、"TRU\$T FUN!"というファッションコミックやアクセサリ作家の3人組の一人としても活動をしています。

Wataru Komachi

東京生まれ アーティスト

2000年THE DEEP GALLERY (東京) にてシルクスクリーンによるハンドプリントファブリックを中古家具に張り替えた作品を発表する。以降Colette (パリ) や老舗デパートLe Bon Marche (パリ) でのグループ展、Christophe Lemaire (パリ) や、The Pineal Eye (ロンドン) での個展。ミュージシャン (BECK)ユーロツアー T-SHIRTSデザイン等活動の拠点を海外にも広げる。2005年デザインタイド東京 (BEST TOKYO DESIGN)受賞。2008年松屋銀座にて全館プロモーション (REMIX) を行う。

Sleep

SleepはアーティストのYUKI、スタイリストの大森よ佑子、アートディレクターの平野文子からなるクリエイター集団です。

YUKI : 元JUDY AND MARYのヴォーカル。現在ソロシンガーとして活躍している。3rdアルバム「joy」、4thアルバム「WAVE」、シングルコレクションアルバム「five-star」がオリコンチャート1位獲得。

大森 佑子 : 雑誌のオリーブや装苑等での活動をはじめ、スタイリングで読者を魅了しつつけるスタイリスト。

平野文子 : CDジャケットや広告、ファッションブランド、写真集のデザインなどで、多くのブランドやミュージシャンの世界観を確立させてきたアートディレクター。

Genevieve Gauckler

フランス生まれ。グラフィック、イラスト、アートディレクション等で活躍。

Dimitri From Paris、イヴ・サン・ローラン、TVなどのコマースを手掛けた後、2001年に初となる

コミックの出版を機に、たくさんの愛らしいキャラクターを生み出し、日常とブレンドさせた

ファンタジックな世界観を確立している。現在でも、コレット、コココーラ、アドビなど世界各国の企業、

ミュージシャンなどとコラボレーションをし、プロダクトデザインやエキシビションをオーガナイズしている。

金谷 裕子 / Yuko Kanatani

ペインティング、ドローイングの制作を中心に、BECK、Puffy、Rie fu、木村カエラ などのミュージシャンや、ファッションブランド Whitley Kros、ETRO へのアートワークの提供、アウトドアフェスティバル Sense of Wonder への会場デコレーションやエントランスゲートの制作での参加、など幅広い分野で活動中。作品集「MOYUPUP」発売中。http://www.moypup.net

上記内容に関しまして、是非とも情報掲載していただきたく、ご検討賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせなどございましたら、お申し付け下さい。

【本企画に対する問い合わせ先】

ガスアズインターフェイス株式会社 担当 : 夏目 / 伊藤

【会社概要】

会社名 : ガスアズインターフェイス株式会社

代表者 : 代表取締役 西野慎二郎 設立年月日 : 2004年2月1日

◎クリエイティブリソースを活用した事業開発、商品開発に関わるプロデュース業務

◎クリエイティブリソースの開拓、教育、アサイン、マネジメントに関わるプロデュース業務

◎クリエイティブリソースのライセンス業務

Press: 中澤 理沙 press@gasasif.com

〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-15 ASAI bldg 1,3F

TEL : 03-5775-0825 FAX : 03-5775-0826 URL : <http://www.helloogas.com>